

## その日暮らし



滝川市医師会  
おおい内科循環器クリニック 大井 伸 治

滝川市医師会理事から原稿執筆の話我突然いただき、取り留めのない話を書かせていただきます。

平成14年1月から滝川市立病院内科で勤務し、その後平成19年9月、滝川市内で開業をいたしました。勤務医時代、平日はもちろん夜間・休日もほとんど休みがない状況でしたが、開業後は家族と食事をする時間もできて、以前よりはまともな？日々を過ごせるようになりました。

ただし当初予定していなかった訪問診療を始め、これは現在かなりの負担になっています。

訪問診療のきっかけは、ある日見知らぬご家族が来院され“自宅での看取りの依頼”があり、まずお一人の訪問診療が始まりでした。その後2人、3人と徐々に増えていくことになりました。外来診療終了後に訪問するため、徐々に時間を作るが大変となりました。今では年に2人程度の自宅での看取りをする状況です。

看取りまでの訪問をすると、大好きな旅行がほとんど行けなくなります。特にお盆前の7・8月と年末12月は病院から退院される方が増え、結果的にこの時期は訪問患者様の誤嚥や夜間の状態悪化を招くことが多くなります。

お盆休みとお正月休みは道内の実家やニセコ・洞爺湖周辺に出かけることが多いのですが、旅行先から緊急で戻ることが多々あります。3割程度の確率で滝川に戻ってきているでしょうか。妻の希望は沖縄旅行、子どもたちの希望はディズニーランドですが、閉院するまでなかなか道外には行けません。最近はFacebookで残念なことに“沖縄にいます～！”“桜満開で～す！”などメールが妻に容赦なく来るため、こちらは悪いことをしていないのに雰囲気は悪くなります。

最近は滝川に24時間対応の訪問看護ステーションがなくなったので、当院の訪問診療はどうなるのが先が見えません。そんな状況のため休日もほとんど滝川で過ごし、せいぜい札幌や旭川に出かける程度になります。

滝川のお勧めはまず“たきかわスカイパーク”のグライダーです。狭いコックピットですが、操縦席の後ろからの眺めは最高です。飛行中は翼が風を切る音しか聞こえないので驚くほど静かです。ただし私はエンジンもない飛行のため、墜落しないか不安

になります。

次に、滝川市B & G海洋センターで、石狩川でのカヌーができます。暑い日は涼しい感じがしますが、これまたカヌーがひっくり返らないかつい心配してしまいます。

後はサッカークラブに入っている子どもたちの応援です。札幌や旭川までは時間があれば応援に行きます。最近は札幌リーグFC専用サッカー場（立派です!!）や、旭川愛宕小学校に練習試合に行ってきました。本日（6月20日）は奈井江町でU-10北空知地区予選会がありました。残念ながら決勝で負けてしまい、南北海道大会には行けませんでした。それなりに楽しんでます。

昔は、国内は沖縄まで、海外もあちこち旅行していた自分としては物足りない日々ですが、それなりにまずまずやっています。

